

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2023年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科				
科目名称	造園ガーデン材料論			授業形態	講義				
科目コード	710114	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員		アクティブ ラーニング	
担当教員名	林 典生							ICT活 用	
授業概要	<p>幅広い教養と専門性を持ち、様々な人々の立場や文化を理解した上で、柔軟な思考に基づいて建設的な意見および行動により、一緒に問題解決を行える人材を育てるために以下の内容で授業を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 造園ガーデン分野で使用される植物は、様々な場所で活用されることで様々な機能を発揮することが出来る。本講義では、植物の種類や生理生態、具体的なデザイン・管理上の要点などについて修得する。 2. 芝草(turf)の造成と管理について理解する。同時に、イネ科植物である芝草の種類、生育分布、生育特性、造成・管理方法などについて植物学的な視点から理解し、芝草の役割や今後の造成管理に関する視点を養う。 3. 造園空間を創生するための植物以外の材料、すなわち造園施設的设计・施工に関わる材料について、その種類と特徴を理解することで、石材、木材などの産地は世界に広がっていることを理解する。 								
関連する科目	履修前に樹木学、花卉園芸総論、花卉園芸各論、蔬菜園芸総論、蔬菜園芸各論、果樹園芸総論、果樹園芸各論、地域特産ブランド開発論を履修するのが望ましい。								
授業の方法と進め方	授業開始前に毎回のレポートを提出した後、授業開始後10分間は授業開始前の小テストを実施する。その後授業開始前の小テスト、毎回のレポートならびに前回の授業終了後の小テストの解説を授業内容と関連付けて行う。授業を実施し、授業終了10分前に次回提出するレポート課題を説明し、授業終了後の小テストを実施する。								
授業計画【第1回】	造園ガーデニング材料の活用例紹介（実例をスライド等で紹介） 盆栽等の実際の使用事例を用いて造園ガーデニング領域で使われる様々な植物材料、土壌資材等の植物以外の材料紹介を行う。 参考文献の一例：朝日園芸百科10テーマ編Ⅰ花づくりの科学（園芸植物の栽培と繁殖：園芸用語集）、朝日園芸百科20テーマ編Ⅱより美しい花を求めて（園芸植物の歴史と育種）、朝日園芸百科30テーマⅢ花と緑のある暮らし（園芸を学び生活に生かす）（いずれも朝日新聞社）								
授業計画【第2回】	一・二年生草花（パンジー・ネモフィラ等） 一・二年草花の特徴及び栽培・利活用方法について播種時期・方法等も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科01～03 一・二年草編Ⅰ（春まき一・二年草）・Ⅱ（春まき一・二年草、温室一年草）・Ⅲ（秋まき一・二年草）（いずれも朝日新聞社）								
授業計画【第3回】	球根（チューリップ・ランタンキュラス等） 球根類の特徴及び栽培・利活用方法について球根の分類・植え付け方法等も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科11～13 球根編Ⅰ（春植え球根）・Ⅱ（秋植え主要球根）・Ⅲ（秋植え球根）（いずれも朝日新聞社）								
授業計画【第4回】	多年生草花（ギボウシ・クリスマスローズ等） 多年草の特徴及び栽培・利活用方法について多年草の高さや葉の色に基づく違いや繁殖方法等も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科04～06 宿根草編Ⅰ（古典園芸）・Ⅱ（主要宿根草）・Ⅲ（高性宿根草・水生宿根草）（いずれも朝日新聞社）								
授業計画【第5回】	多年生草花（ヒューゲラ・シバザクラ等） 前回に引き続き、多年生草花の栽培・利活用方法について多年草の高さや葉の色に基づく違いや繁殖方法等も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科07～09 宿根草編Ⅳ（山野草）・Ⅴ（高山植物）・Ⅵ（グラウンドカバー等）（いずれも朝日新聞社）の一部を紹介する								
授業計画【第6回】	ハーブ（ローズマリー・カモミール等） ハーブと呼ばれる植物の特徴及び栽培・利活用方法について、料理や芳香での利用方法等も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科21 有用植物編Ⅰ（薬用植物と香辛・香料植物（ハーブ））（朝日新聞社）								
授業計画【第7回】	野菜（トマト・ジャガイモ等）エディブルガーデンとの関連も踏まえて 家庭菜園で活用される野菜の特徴及び栽培・利活用方法について播種方法や周年で栽培する場合での注意点も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科22 有用植物編Ⅱ（野菜）（朝日新聞社）								
授業計画【第8回】	果樹（キイチゴ・グランベリー等） ガーデニングで活用される果樹の特徴及び栽培・利活用方法について開花特徴や剪定方法等も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科23 有用植物編Ⅲ（果樹）（朝日新聞社）								
授業計画【第9回】	観葉植物（ゴムノキ・アナナス等） 観葉植物と呼ばれる植物の特徴及び栽培・利活用方法について栽培環境や繁殖方法等も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科24～27 室内・温室植物編Ⅰ（花もの）・Ⅱ（温室花木）・Ⅲ（つるもの・食虫植物）・Ⅳ（観葉植物）（いずれも朝日新聞社）の一部を紹介する。								
授業計画【第10回】	その他の植物材料（多肉植物・ラン・山野草等） 多肉植物・ラン・山野草と呼ばれる植物の特徴及び栽培・利活用方法について季節毎の生育特徴や栽培環境等も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科28・29 室内・温室植物編Ⅴ（洋ラン）・Ⅵ（多肉植物）及び朝日園芸百科07・08 宿根草類Ⅳ（山野草）・宿根草類Ⅴ（高山植物）（いずれも朝日新聞社）の一部を紹介する。								
授業計画【第11回】	庭木・花木（モクレン・サルスベリ・ノダフジ等） 庭木・花木の特徴及び栽培・利活用方法について花の咲き方及び剪定方法等も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科14～16 花木編Ⅰ（主要花木（高木性））・Ⅱ（主要花木（低木性））・Ⅲ（一般花木）（いずれも朝日新聞社）								

授業計画 【第12回】	花木・つる植物(ハナミズキ・クチナン等) 前回に引き続き、花木・つる植物の栽培・利活用方法について花の咲き方及び剪定方法等も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科17～18 庭木編Ⅰ（高木・つるもの）・Ⅱ（低木・実もの）・Ⅲ（針葉樹）（いずれも朝日新聞社）
授業計画 【第13回】	芝生(ノシバ・コウライシバ・ケンタッキーブルーグラス等)とグランドカバープランツ 芝生・グランドカバープランツと呼ばれる植物の特徴及び栽培・利活用方法について周年管理方法等も含めて説明する。 参考文献の一例：朝日園芸百科09 宿根草編Ⅵ（芝・ササ類・コケ類）及び朝日園芸百科19 庭木編Ⅲ（タケ・ササ類）（いずれも朝日新聞社）の一部を紹介する。
授業計画 【第14回】	木材・竹材について 木材・竹材の特徴及び利活用方法について、物理・化学的な特徴や生育環境との関連等も含めて説明する。 参考文献の一例：ジョン・ブルックス編著ガーデニングハンドブック（メイプルプレス）
授業計画 【第15回】	石材・ブロック・タイル・レンガ・アスファルト・コンクリート舗装材料・高分子素材等について 上記の植物以外の材料の特徴及び利活用方法について、物理・化学的な特徴や生育環境との関連等も含めて説明する。 参考文献の一例：ジョン・ブルックス編著ガーデニングハンドブック（メイプルプレス）
授業の到達目標	ガーデニングショップ等の様々な場面において相談にいられた相手への的確なアドバイスができるぐらい様々な材料が持つ特性を生かして、造園・造園分野における設計・施工・管理及び利活用を行うことができる。【専門分野の知識・理解】【専門分野のスキル】
学位授与の方針 (DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外の学習 【予習】	毎回の授業終了時に、事前に課題を提出するので（キーワードを2個提示）それを事前に調べて、まとめたレポートを作成する(目安時間は1時間以内)。
授業時間外の学習 【復習】	授業終了後に授業内容に関する課題を提出するので（テーマを1つ設定）、それを授業内容を踏まえて調査し考えたことをまとめたレポートを作成する(目安時間は1時間以内)。
課題に対する フィードバック	毎回の小テストおよびレポートは各授業中に解説を実施するとともに、テストはテスト終了後に解説を実施する。
評価方法・基準	授業開始前後の小テスト 15回×2点 計30点、 毎回のレポート 15回×3点 計 45点、 テスト（中間テストも含む） 計25点、 合計100点で成績評価を行う 但し、中間・期末テストはレポート形式に実施する場合がある。 テストは自筆ノート・プリントのみ持ち込み可 なお、遅刻・早退や激しい私語等授業態度が悪い場合は本人に伝えた上で減点する。
テキスト	授業に関するプリントを配布し、それに基づいて説明を行う。
参考書	NHK趣味の園芸 新版・園芸相談①～⑩ 日本放送協会出版会 2008～2011 NHK趣味の園芸 新園芸相談①～⑩ 日本放送協会出版会 1991～1992 NHK趣味の園芸 よくわかる栽培12か月芝生 浅野義人・加藤正広著 日本放送協会出版会 2005（他の植物のよくわかる栽培12か月シリーズは授業中に別途紹介） 明解家庭の園芸 中日園芸文化協会編集 新日本法規 1987 造園の施設とたてもの - 材料・施工 - 小林章・山口剛史・近藤勇一著 コロナ社 2003 他に参考になる書籍等は授業中に紹介する。